関西ベンチャー学会　第 17 回年次大会

「産学連携と大学発ベンチャー:大学等技術移転促進法の 20 年」

関西ベンチャー学会会長　林　茂樹(大阪工業大学知的財産学部学部長・教授)
年次大会実行委員長　宮田　由紀夫(関西学院大学国際学部・教授)

日　時

2018年 2月 24日（土）

受　付　10 時 00 分開始
開　会　10 時 30 分　　閉会 17 時 50 分
懇親会　18 時 00 分～20 時 00 分

場　所

関西学院大学大阪梅田キャンパス
（大阪市北区茶屋町 19-19　アプローズタワー 10 階）

主　催

関 西 ベ ン チ ャ ー 学 会 大 会

後　援

近畿経済産業局、大阪府、公益社団法人関西経済連合会
一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、日本政策金融公庫
一般社団法人関西ニュービジネス協議会、日本経済新聞社大阪本社
毎日新聞社、日刊工業新聞、関西学院大学イノベーション研究センター

趣　旨

大学等技術移転促進法は 1998 年 5 月 6 日に制定され、1999 年 4 月 1 日に施行された。同法は技術移転組織（TLO）に政府補助金を支給し大学から企業への技術移転（特許ライセンシング）を促進する目的で制定され、わが国の産学連携推進策の嚆矢とも言うべきものである。大学と既存企業との連携と、大学発ベンチャーの設立とは決して二者択一ではなく補完的である。大学発ベンチャーは産学連携の成果を実用化するため、既存企業へのライセンシングには未だ萌芽的な技術をさらに開発するために教員・学生によって設立され、また、設立後も企業と連携していくことがイノベーションを生み出す。同法から 20 年近くを経て、今一度、産学連携と大学発ベンチャーの現状とこれからの課題を考察したい。

大会次第

10:30　会長挨拶、主催校挨拶
10:35　関西ベンチャー学会会員総会
11:00　会員研究発表
12:00　昼食休憩（理事会）
13:00　シンポジウム
「産学連携と大学発ベンチャー:大学等技術移転促進法の 20 年」

講演者・パネルディスカッション参加者
杉田定大氏（本会理事、経済産業省元審議官）
兼松泰男氏（本会理事、大阪大学産学共創本部）
斎藤尚樹氏（文部科学省科学技術・学術政策研究所）
司会:宮田由紀夫（関西学院大学国際学部）

15:40　学生ビジネスプラン発表会
17:40　閉会挨拶
18:00～20:00　懇親会・授賞式
ホテルサンルート梅田

関西ベンチャー学会